

2005年5月31日

セキュリティ対策自動化ソフト「SHIELD/ExLink」が 検疫ネットワークに対応

シマンテック、アラクサラネットワークスとの協業により検疫ソリューションを発売

株式会社日立情報システムズ（執行役社長：堀越 彌、本社：東京都渋谷区）は、社内ネットワークへのウィルス侵入や内部情報漏えい等を検知し、被害拡大を自動で阻止するセキュリティ対策ソフト「SHIELD/ExLink」シリーズに検疫ネットワーク製品を追加し、あわせて被害拡大防止機能を強化しました。

株式会社シマンテック（社長：杉山隆弘、本社：東京都渋谷区、以下 シマンテック）、アラクサラネットワークス株式会社（本社 神奈川県川崎市、取締役社長 和田宏行 以下アラクサラネットワークス）との協業により、既存のネットワーク環境に応じて短期間・低コストで導入できる検疫製品「SHIELD/ExLink-Qu」と、ウィルス、ワーム等の侵入を検知して通信遮断・隔離し、被害拡大を阻止する「SHIELD/ExLink-IA」を、本日より発売します。

最近の情報セキュリティ動向は、同日発生の脅威（注 1）に代表される通り、セキュリティ上の脆弱性が発見されてから攻撃されるまでの時間が短縮傾向にあります。そのため、情報セキュリティの一層の強化と徹底・維持の継続はもちろん、たとえ攻撃を受けた際にも、その被害を最小限に止め事業の継続を図ることが最重要課題となっています。

今回提供する「SHIELD/ExLink-Qu」と「SHIELD/ExLink-IA」では、PCの接続時と接続中の両面から社内ネットワークを自動防御することで、システム管理者の負担を軽減します。

検疫製品「SHIELD/ExLink-Qu」は、アラクサラネットワークスの「AX シリーズスイッチ」が持つダイナミック VLAN 機能を利用した検疫ネットワークと、DHCP サーバの機能を利用した検疫ネットワークの 2 種類を提供します。「AX シリーズスイッチ」利用の場合、クライアント PC を社内ネットワークに接続する際、ダイナミック VLAN 機能により検疫ネットワークに誘導し、検査を実行します。検査は、シマンテック社統合セキュリティ「Symantec Client Security」と連携して実施します。

被害拡大防止製品「SHIELD/ExLink-IA」は、社内ネットワークで発生したセキュリティインシデント（注 2）を検知し、その発生源を迅速に隔離・通信遮断することで被害拡大を防止します。インシデントの検知は、シマンテック社の「Symantec Client Security」、「Symantec Network Security」製品と連携し、ウィルス、ワーム等の侵入を検知し、その発生源およびセキュリティ対策の不十分な PC を「AX シリーズスイッチ」により社内ネットワークから隔離し、被害拡大を防止します。

今後当社では、「SHIELD/ExLink」を、多種多様なセキュリティ対策を一元管理するための中核製品と位置付け、セキュリティ製品等との連携を拡大・強化していく予定です。

（注 1）同日発生の脅威（Zero-day Threat）：セキュリティホールが発見された際、その対応策の公表前に行われる攻撃

（注 2）インシデント：不正アクセスや、不正アクセスを行うための行為

1. 今回発売する「SHIELD/Exlink」シリーズの特長

(1) 「SHIELD/ExLink-Qu」

① 検疫ネットワークを短期間・低コストで導入可能

検疫ネットワーク導入の際に通常必要とされる各 PC へのクライアントプログラムのインストールが不要な方式を提供します。また、検疫ネットワークの前提ソフトに使われる資産管理ツールなども不要なため、短期間で導入できます。さらに、既設の DHCP サーバ利用により、導入コストを抑え、早く安く導入できます。

② 「DHCP 方式」に加え「ダイナミック VLAN 方式」をサポート。DHCP 方式からダイナミック VLAN 方式への移行も容易

お客様の状況・ニーズに応じ、次の 2 種類の検疫方式が選択できます。また、導入費用や導入期間の面から、先に DHCP 方式の検疫を導入して、その後、よりセキュアなダイナミック VLAN 方式の検疫へ移行する等、柔軟な導入が可能です。

- ・「DHCP 方式」…通常の DHCP サーバで利用可能です。検疫のためにスイッチ等の設備の追加購入が不要であり、導入費用を抑え、導入期間を短くできます。
- ・「ダイナミック VLAN 方式」…アラクサラネットワークスのダイナミック VLAN 機能付き「AX シリーズスイッチ」利用により、社内 LAN に接続する PC 単位での制御が可能となります。外部で汚染された PC を持ち込み、不用意に社内 LAN に接続したとしても、他の PC へ被害が拡大する恐れが少なく、よりセキュアな環境を構築できます。

(2) 「SHIELD/ExLink-IA」

① 業務中の不慮のセキュリティ事件に対応

事件発生時に被害の拡大防止措置が迅速に行えます。被害を最小限に止めることで、事業継続で大切なサービスの継続あるいは早期復旧が可能となります。

2. 「SHIELD/ExLink-Qu」「SHIELD/ExLink-IA」の商品構成

	商品名称	関連製品	リリース時期
1	SHIELD/ExLink-Qu (Qu Quarantine solution) 検疫ネットワークソリューション	・Symantec Client Security ((株) シマンテック製品) ・AX シリーズスイッチ (アラクサラネットワークス (株) 製品 *) ・DHCP サーバ * AX シリーズの対応機種及び時期は個別に問い合わせ願います	2005 年 10 月
2	SHIELD/ExLink-IA (Incident Action solution) 汚染拡大防止ソリューション	・Symantec Client Security ((株) シマンテック製品) ・Symantec Network Security ((株) シマンテック製品) ・AX シリーズスイッチ (アラクサラネットワークス (株) 製品) ・NX NetMonitor ((株) 日立製作所製品)	2005 年 11 月

3. 「SHIELD/ExLink-Qu」の検疫対象

- ① 「Symantec Client Security」インストール状況
- ② 「Symantec Client Security」稼働状況
- ③ 「Symantec Client Security」定義ファイルのバージョン
- ④ OS (注) のパッチ適用状況

(注) Windows2000、WindowsXP、Windows Server 2003、Windows98SE (DHCP 方式のみ)

4. 販売価格・販売目標

(1) 販売価格

- ・「SHIELD/ExLink-Qu」：1,000 クライアント一式で 500 万円から
(ソフトのみ。SI 費用、ハード別)
- ・「SHIELD/ExLink-IA」： 同上

(2) 販売目標：今後 3 年間で 200 システム、15 億円の受注を目標 (「SHIELD/ExLink」シリーズ全体)

5. 問い合わせ先

【お客さまからの問い合わせ先】

商品問い合わせセンター FainDesk (ファインデスク)

TEL 0120-346-401 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00~18:00 (土・日・祝日は除く)

FAX 03-3770-5712 e-mail faindesk.p@hitachijoho.com

【報道機関からの問い合わせ先】

CSR 本部広報部広報・IR グループ 松林、杉山 (〒150-8540 東京都渋谷区道玄坂 1-16-5)

TEL 03-3464-5073 FAX 03-3496-5684

※記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

以上